

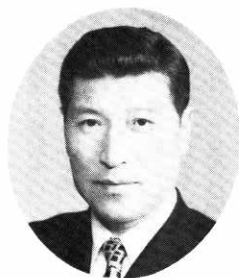
人口と世帯数

11月30日現在	(前月比)
総人口 25,397人	(24人増)
男 12,350人	(11人増)
女 13,047人	(13人増)
世帯数 7,030世帯	(11世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

№.375

53・1・1



新年のごあいさつ

町長 出川 礼一

あけましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、日頃町政に深い理解とご協力をよせていただいております町民各位をはじめ、関係機関、団体に対して心から感謝申し上げます。

同時にこの一年、国内をはじめ国際的にも一層の平和共存が進展されますようお祈り申し上げます。

昨年を顧みますと、幸い稲作は大豊作を記録し、町財政は資金難に直面しながらも順調な推移をみましたが、長期化した不況は回復のめどなく続き、生活が大きくおびやかされました。

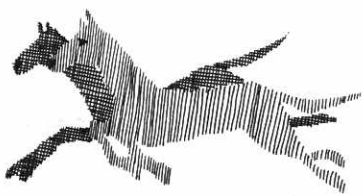
かかる状況下で迎えた五十三年は、あまりにも多くの問題をかかえておりますが、町自体としてもなお一層積極的に、不況回復の施策を講じて参りたいと考えております。

特に、農業では米以外の作目に重点をおき、これの集団化、定着化等、いわゆる水田総合利用対策を長期展望にたって推進したい。また、木材をはじめ地場産業については、地元消費を高め需要拡大の推進。そして環境の整備、公衆衛生面の充実から簡易水道等の供給範囲の拡大。福祉の心を啓発し、いたわりと扶けあいの風土づくりの展開。義務教育の充実と施設の高率的運用など、周到な企画を重ね、衆知を尊重しながらこれらの問題を積極的にすすめてまいりたいと考えております。

いづれにいたしましても、行政需要は文字どおり広範且つ多岐にわたっておりますが、町民憲章の主旨を体し、この町をより住みよく、より豊かに発展させるため全力を傾注いたします。

町民のみなさまの一層のご協力をお願い申しあげ、あわせてみなさまのご健康とご繁栄をお祈りして、年頭のごあいさついたします。

昭和五十二年 元旦



12月定例町議会

老人、福祉医療費などに補正

一般会計 32億9千9百9万4千円に

十二月定例町議会は、十二月十五日から二十三日までの九日間の会期で開かれ、一般会計および特別会計補正、条例改正、請願など二十六件、それに九月定例町議会で継続審議となっていた五十一年度各種会計決算の認定などについて、それぞれ審議の結果、二十五件を決定、請願三件を継続審議とし、関係委員会に付託して閉会しました。十二月定例町議会で決定した議案は次のとおりです。

一般会計補正(第七号)

一億一千五百九十八万円を追加
昭和五十二年一般会計は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ一億一千五百九十八万円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ三十二億九千九百九十四千円となりました。

(歳出)

補正は、各款にわたり人事院勧告に基づく職員給および諸手当、共済などの人件費が三千二十八万二千円で補正額全体の二十六%を占めています。

人件費以外の各款の主な追加は、次のとおりです。

総務費では、電子計算機に七百七十万円と広報印刷に七十七万七千円。

民生費は、身障者福祉に八十八万八千円、老人医療八百五十六万円、福祉医療費七百九十九万六千円、鷹巣保育所火災復旧補助五百万円、深沢児童館建築補助八十万円、児童措置費六百四十四万三千円、保母設置補助百九十四千円。

衛生費は、高料金対策として上水道会計への繰入金三百二十二万円。農林水産業費は、大豆作付関係補助六百五十万六千円、畜産公害

環境整備補助三百五十万円、畜産振興対策補助七十三万六千円。

土木費では、道路維持関係に一千二百二十四万円、道路改良に二百万円。

消防費は、広域消防職員の人事院勧告負担金五百八十三万円。

教育費は、鷹小難視聴学級改造費三百万円、幼稚園給排水工事四十六万円、中学校関係工事七十七万円、選手派遣費八十万円。

災害復旧費は、農業施設に二百四十七千円、農地復旧に七十九万四千円、公共土木一千二百十四万九千円。

(歳入)

歳入は、▽地方交付税八千五百七十六万円、▽分担金及び負担金七百八十六万九千円、▽国庫支出金九百九十九万三千円、▽県支出金九百三十四万五千円、▽繰入金四十万三千円、▽町債二百七十万円をそれぞれ追加しております。

以上が、一般会計補正の概要です。

決定した特別会計

▽国民健康保険会計補正予算

百万九千円を追加し、総額は六億七千八百九十三万九千円に。歳入は全額諸収入。歳出は、

貸金五十二万五千円のほか需用費など。

▽綴子簡易水道会計補正予算
百五十八万八千円を追加し、総額は一千七百四十四万七千円に。

歳入は水道使用料。歳出は、電気料などの需用費七十七万五千円、補修原材料三十八万九千円、ほかに入助にともなう費用三十五万二千円など。

▽と畜場会計補正予算

百三十八万円を追加し、総額は一千六百九十六万二千円に。

歳入は全額使用料及び手数料。歳出は、貸金四十三万円、と夫委託料五十五万円、修繕料二十二万円など。

▽墓地公園会計補正予算

債務負担行為補正で、期間は五十二年三月三十一日から六十二年九月三十日まで十年、限度額は三千六百四十二万二千円に。

▽栄財産区会計予算

三十四万六千円を追加し、総額は一千二百三十五万五千円に。歳入は全額立木売却代金。歳出は、土地買受金二十一万六千円と砂利代十三万円。

▽七日市財産区会計補正予算

十八万七千円を追加し、総額一千四百九十一万八千円に。歳入は全額土地売却代金。歳出も全額土地買受代金。

▽水道事業会計補正予算

収益的収入に六百三十六万一千円、収益的支出に三百二十七万七千円を追加。総額で収益的収入は一億五百三十七万七千円、収益的支出七千五百十八万八千円。

町長日誌

12月1日、12月15日

1-3日 全国山村振興連盟臨時総会、全国治水砂防促進大会、鉄道新線建設促進全国協議会臨時全国総会、東京都

5日 町内工事現場視察

6日 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者、副管理者会議

7日 合能代工事事務所との打ち合わせ、能代市

9日 秋田市在住北秋会、秋田市

12日 町民体育祭打ち合わせ会

13日 材親会山神祭

14日 町内工事現場視察

15日 スキー場運営委員会町議会十二月定例会

林業振興班全体会議

議会日誌

12月1日、12月15日

5日 決算特別委員会

9日 建設水道委員会

12日 材親会山神祭

13日 議会運営委員会

15日 町議会十二月定例会

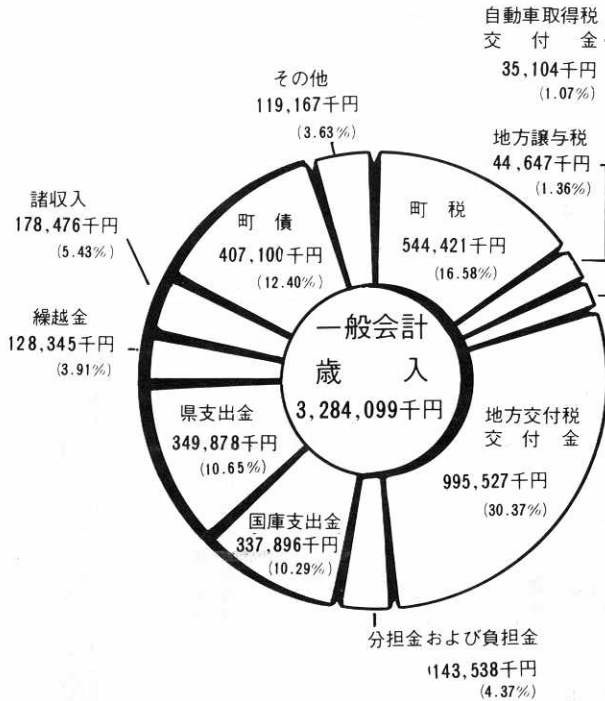


品川町長が発表し、行政奉仕の要旨です。

昭和51年度決算報告

決算にみる町の台所

＝ 一般会計 1億1千4百83万1千円を繰越し ＝



昭和五十一年度一般会計と特別会計の決算が、十二月の定例町議会にて認定となりましたので、そのあらましを報告します。

一般会計の決算額は、歳入が三十二億八千四百九万九千円、歳出三十一億六千九百二十六万八千円で、差し引き一億一千四百八十三万一千円が黒字となり、五十二年に繰り越しました。

五十一年度の主な事業をひらいてみると庁舎増築、児童館の新築、畜産育成事業、町有林保育事業、林業構造改善事業、道路改良および舗装、町営住宅建設事業、西小プール建設と教育施設の整備、災害復旧事業のほか、交通安全対策、福祉の向上、各種検診と町民の健康管理、農林業の生産性の向上と収益性の向上、預託金の増額、警防活動の充実などをすすめたのを始め、予算の執行にあたっては厳しい姿勢であたつてまいりましたが、町民各位のあたにかいご協力によって、所期の行政効果をあげることができたと思います。

また、特別会計は、国民健康保険会計を始め各会計とも黒字となり、五十二年度へそれぞれ繰り越して決算を終了しました。

＝ 昭和51年度町税徴収状況及び負担状況 ＝

徴収状況

単位：千円

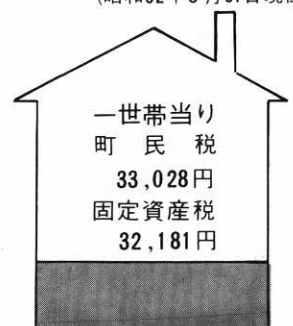
区分	予算額	調定額	収入済額	収入額
町民税	218,184	231,403	230,243	99.5 %
固定資産税	222,455	235,345	224,338	95.3
軽自動車税	9,350	9,460	9,395	99.3
たばこ消費税	47,243	47,711	47,711	100.0
電気税	23,420	24,954	24,954	100.0
鉦山税	1	0	0	—
木材引取税	6,057	6,753	6,686	99.0
特別土地保有税	1,093	1,094	1,094	100.0
合計	527,803	556,720	544,421	97.8

負担状況

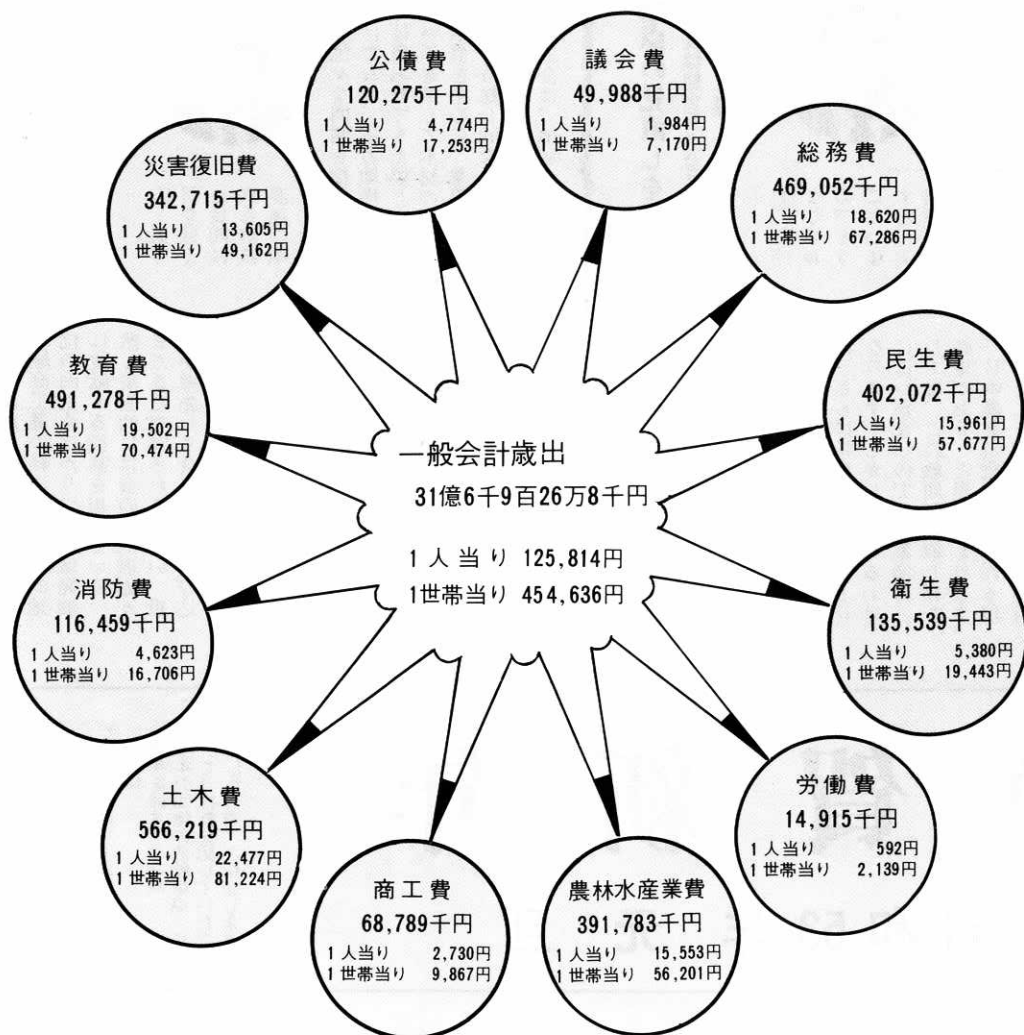
人口 25,190 人

世帯 6,971世帯

(昭和52年3月31日現在)



《町費はどのような目的に使われたか》



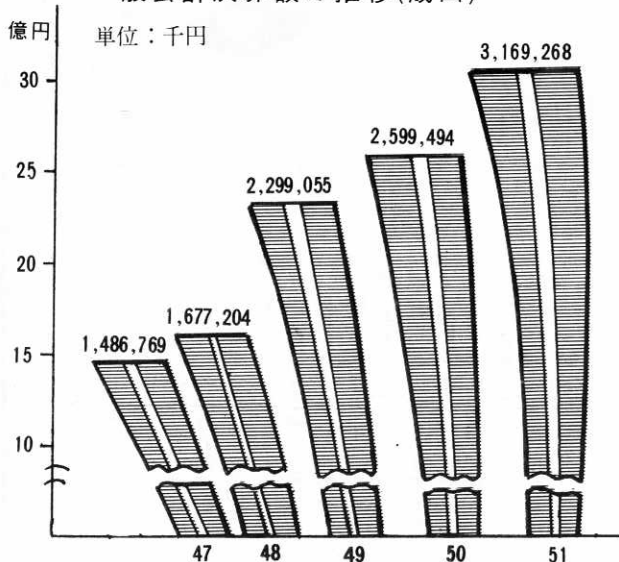
会計別決算総括表

単位：千円

会計区分	歳入総額	歳出総額	残 額
一般会計	3,284,099	3,169,268	114,831
国保会計	654,763	632,187	22,576
綴子簡易水道会計	13,452	13,291	161
宅地開発事業会計	21,016	15,778	5,238
と畜場会計	13,259	13,113	146
土地取得会計	372	372	0
綴子財産区会計	31,346	21,573	9,773
坊沢財産区会計	16,131	14,845	1,286
七座財産区会計	853	729	124
栄財産区会計	22,714	18,997	3,717
沢口財産区会計		2,758	294
七日市財産区会計	44,008	39,650	4,358
計	4,105,065	3,942,561	162,504

一般会計決算額の推移(歳出)

単位：千円



会館の青写真を

商工会長

青 木 清



①：五年目を迎えた長期に亘る経済低迷の中で、木材業界は色々な問題を抱えて摸索を続けており、主力地場産業としては色あせてきた感じが強い。新しい年を期して木材の町づくり協議会を中心に、業界の話し合いの中から総合的な木材産業の未来像を追求したい。

②：商工会は、地域商工業者が

原点の見直しを

農協組合長会長

福 田 精 一



①：あけましておめでとうございまして、笑顔であいさつしたいところだが、一九七八年は、私たち農業団体の関係者からみると、どうしても心から喜ぶことができません。それは、米が余っているから、もうやめてくれ、という大変な問題がおきているからです。正月早々グチを云って申し訳ないが、

連帯しお互いに助け合いながら地域商工業の経済的、社会的地位の向上をはかりつつ地域発展に貢献する役割を担っている。然し現実的には会の質的側面がまだまだ充実されていない。役員が率先して会員の中に飛び込んで行く事は勿論であるが、会員のニーズを具体的に汲み上げてこれに対応するには、第一線の経営指導員が高度の使命感と深い問題意識を持ち、しかも会員の信頼を得ることが活動の基本でその為にも環境の整備が急がれる。待望の会館建設は、段階的には移転を目前に控えている消防署の活用も考えられる。会活動の拠点である会館の青写真をぜひ完成させたい年である。

農民は深刻であります。

②：鷹巣町にも二百十七(ハ)の水田転作目標が示されたが、まず、この面積配分をどうするのか？転作を行なうことは、農協経営にも大きくはね返ってくるし、また、中小企業、商店等の不況に、さらに拍車をかけることになっていきます。しかし、逃れるわけにはいかないの、農業団体としては、この難問題に取り組みする必要があります、と思っております。日本農業の危機といわれる現在いままこそ、農協の原点を見直した活動が大切だと思う。それは自主、自立という協同の実践を進めることであり、厳しければ厳しいほど、これに対処して行く必要性を感じています。

年 新 賀 謹

旦 元 年 53 和 昭

新年にあたり、町内でそれぞれの代表として活躍されている方、

①新年を迎えての抱負

②今年の団体の活動重点について、抱負を記していたたきましたので、ご紹介します。

連帯の強化を

連合青年会長

武 田 響 一



①：一九七八年の新しい年を迎え、心からごあいさつを申し上げます。

さて、昨年は、長期化する不況に円高が加わり、戦後最大の危局といわれる年でありました。また相次ぐ事件の続発、青少年の自殺や、犯罪の増加等々、高度な経済成長下の物質優先の考えが、大きな歪を生じた年

声をかけ合おう

老人クラブ連合会長

伊 原 勇 一



○：新年を迎え、私たち老人は皆様に愛される事が第一だと思っています。

活動の重点は、自分たちの住んでる町を良くすることで、常にそのことを考えて行動して居ります。老人クラブでは皆さん同じで上下の区別はありません。良い事はどなたの意見でも決定事項として役員会で実行に移し、会員一人一人の意見は重要だと

であつたと思います。

私たちを取り巻く社会環境も公共料金の値上げ、大幅な転作など、強く影響を受けており、今年もまた、一層厳しい現況の中で、物質優先の考えを反省し、今こそ、足もとから見つめ直し、互いに心を開き、確かな明日を創造しなければならぬと思います。

②：社会の変化と共に立ち上がり歩んできた鷹巣町連合青年会も、新年を迎え、二十才を数えるに至りました。

この時に当り、二十年の歴史を振り返りながら、仲間の連帯を強め、地域に根ざし、ふるさと運動を深く、広く、進めてゆきたいと考えております。

思い、大切にしています。物事の決定には会長、役員でも勝手は許さない事にして話し合います。特に老人同士は、常に声をかけあうように話し合っておりま。また、各旧村の部落廻りもして居りますが、一番大変な事は範囲が広い事です。ただ、どうして私如きが連合会長になつたかわかりませんが、なつた以上総力をあげてがんばる事だと思ひます。

連合会長といつてもまだ一年生で、沢口・七日市地区は知っているがその他の地区は知らないの、各単位クラブ会長さんに特に御協力をお願い申しあげ、会長としての責任を果していきたいと思います。

輪の外に出る

体育協会長

長崎 佐太吉



①：剣の奥義をきわめた宮本武蔵が「これ以上何をなすべきか」と沢庵和尚に尋ねたら、和尚は黙って武蔵のまわりに輪を書いた。武蔵はしばらく考えていたが、ハタと膝をたたいて輪の外に出た。二人はニコリ笑った。極意に達した話である。

物事をきわめるには一事に集中することが必要だが、そのた

年頭の感

芸術文化協会長

桜田 専蔵



①：町民の皆様おめでとうございませう。今年

は午年である。

人々はよく今年は午年であるから『天馬行空』の勢いで進む年であるといいますが、私はまた一駿馬は力を称えるに非らずその徳を称えるなり」という孔子の言葉の如く、馬の品徳と永い人間類に対する貢献度の優秀さを想い人類に愛され農家の一

健康管理から

婦人会長

中島 喜代



①：新しい年を迎え、健康で働かせていただいている事に感謝しながらおめでとうございます。昨年は仕事に追いまわされた年で、自分の時間を持つかしこさを忘れ、逢う人毎に忙しい忙しいと云う人のあまりにも多いのにおどろき、皆同じなかと思ったりした。最近これでもいいのかと考えさせられた。今年は車ではないがゆとりを持った行動をしなければと年頭に自分に云いきかせる。行動的がつかれを覚え若さを失う原因になる年令になった事を反省しながら今年には健康的に進みたいと思ふ。

②：鷹巣婦人会も八百五十名の会員が十一地区に区分され、各支部役員の方々の協力でそれぞれの町内に合った活動が続いて来ております。今年も例年の通り予定された事業はたくさんありますが、私達婦人の立場からまず家族の健康管理の問題が第一に考えさせられます。世界的な不況のため経済的に色々と御苦労がありますが、健康であればどんな事でも切りぬけられます。今年には健康管理と交通事故防止を重点として参る所存ですのでよろしく御協力をお願いします。

非行防止に全力

PTA連絡協議会長

成田 真一



①：皆様よき新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

私どもの町は木材の産地でありながら、外材津波に押し寄せられている現状です。これは材の良し悪しを別として、高い所から低い所に流れることはごく自然の道理で、今まで地方販売製品は受注生産をしていたのでコスト高および分止りの関係等で価格の面で難儀をしましたが、

課題に取り組む

地区労議長

千葉 文吉



①：五十二年はあまりにも良い事がない年であります。

五十二年こそはと願いをこめて考えています。

それは何ごとでも一生懸命やれば、希望がもてること。

確信をもって生活できる地域社会をめざしつつ、方向音痴に

今年には計画生産に切り換え、良い製品をより安く皆様方にご利用頂くよう努力致します。

②：各車Pの皆様には冬休み中の生活指導、中学校においては進路指導等休むいとまもない日常活動の事とありますが、最近の県内における青少年の非行は目にあまるものがあり、私どもPTA活動だけでは力不足である。これ等に対処するため今年には各車Pの校外指導はもちろん、地域PTA担当委員協議会(仮称)を組織し、地域における関係機関、団体や関連行政部門等と提携し、環境の浄化や安全対策等の学習並びに活動の充実を図り当地域の青少年非行防止のため組織をあげて当りたい。

ならないよう、各位の指導も受けて、最高に燃やせたら幸せだと思っております。

②：職場によって働く条件があまりにも格差があるので、その解消をめざして活動したい。

現体制は経営者の経営努力が多様に求められていますが、納得できる現状でないと考えています。したがって、働く者が納得できる経営責任を求めると共に、私達の考え方も提起していきたい。

地域住民に理解される運動、協力が得られる運動を実現するため、多様な課題にとりくんでいきたいと考えています。

学校訪問



西小学校

児童数 二百三十九人



学び合い、助け合い、きたえ合う

わが校の
自 慢

児童会長 中村孝行

ぼく達の西小学校は、昨年に引き続き健康優良学校秋田県一すばらしい栄えをうけました。ぼく達は、「学び合い、助け合



の自由遊び、リズムに合わせたダンス、胸をはってのびのびと歩行進みな大好きな全校運動です。それから、近眼にならないようにと中国式の目の体操や、清掃の始めに望遠訓練をやり、給食の後に

い、きたえ合う』を毎日の合言葉にしてがんばっています。朝学校に来たら千mコースを走り東北一周マラソン九百八十九kmを走破しようと一生けん命走っています。そして全校運動には道具を使っ

高きをめざして

学校長 高田政男



本校は、昨年と今年と二年連続で健康優良学校として全国表彰を受けました。

この審査は、基準に基づく教育の実践記録の論文によるもので、その内容も、学校の教育計画、学

習指導、生活指導、保健安全、PTA、地域活動、教育環境等、学校経営全般にわたっているものであります。

今回の受賞は、本校の健康教育を基盤とした頭と心と体の健康を求める調和のある学校の営みが認められたものであり、本当によろこびにたえません。

本校の職員は、西小を心から愛し、すべてに最善をつくし、教育の創造と徹底を信条とし、教育の営みを全国レベルに求めるすば

しい仲間達であります。

子どもたちは、健康優良校の誇りと自覚を持ち、日本一をめざすと言いきれる意欲と活力にあふれ教師をして、じつとさせておかない迫力を感じさせてくれる、頼もしい子ども達であります。

PTA・地域の方々は、子どものために、共に学び、共に行う熱心さと、協力と、きびしい目を持たれ、本当の教育が育つところであります。

西小には、こんなすばらしい教育風土がつくりあげられております。私たちの学校は、こんな子どもの願いや地域の期待、教師の望みの実現のために、本物の健康教育を追求し、歩みつけようと努力している学校であります。

は、虫歯にならないように歯みがき体操をして、帰りの会の後には、体をきたえるために乾布まきなど、健康づくりにはげんでいます。そして児童会では、マラソン大会、なわとび大会、小体育会、黒んぼ大会、球技大会、鉄棒大会全校集会、全校広場等ががんばっています。冬のスキーは、ふぶきの日でも、苦しくても、つらくても全校で助け合ってがんばっています。そして、西小学校の児童として「たくましい体とゆたかな心」でりっぱな人間になろうと決心し学習しています。勉強に運動に、生活に役立てさせ、高きをめざす西小をきずいていくように、実践委員会を通してがんばっています。

進藤絢子先生

五年担任



わたしのクラスのたん任は、進藤先生だ。
先生は、わたしたちが二年生の時、転任してきた。
先生には、二つの顔があるように思える。

一つは、授業中のきびきびとしたきまじめ先生。もう一つは、休み時間にわたしたちが先生の机のまわり集まると、みんなを笑わせてくれるゆ快な先生だ。ときどき、わたしたちに「おめっちゃだっさや」と、二ツ井の人らしい言葉を使っているの、親しみやすく友達のような気もするし、また、おかあさんみたいに思えてきて、あまえたくなるときもある。
「先生、きょうクラブあるの。」「さあねえ。」
知っていても知らんぷりしている先生。来年もわたしたちに勉強を教えてほしい。

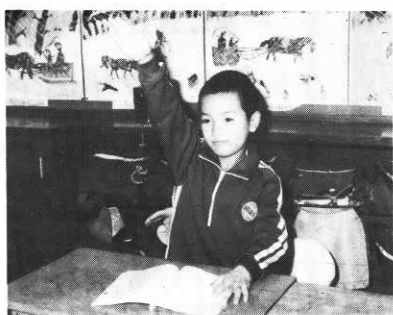
文5年 熊谷文代

絵5年 藤島仁美

四年 長崎直久くん

紹介する人 藤島進

直久君は、じょうだんがうまく先生のまねも上手です。ぼくたち



をおどろかしたり、変な顔をして笑わせたり、とてもたのしい人です。その直久君のニックネームはピノキオ、これは授業中、足をふったりするくせがあるからつけたのです。前のは、なっとうでした。これはなぜついたのかわかりません。でも直久君は、自分のあだ名が気に入っているのか、おもしろがっています。



わたしのクラスは、にぎやかで楽しい。何をしても笑わせる人、ついちょうしにのってさわいしてしまう人など、にぎやかだ。なわとびも鉄ぼうもとくいな人が多い。ひとり勉強にみんなが力をいれて発表も元気が出てきた。「ピカピカ運動」もよく仲よし学級だ。

3年 戸島里美



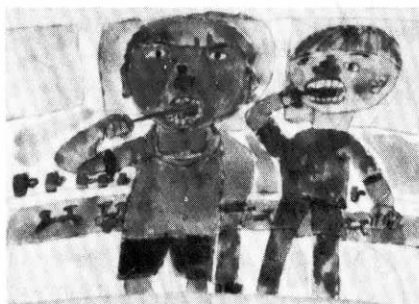
ぼくのわたしのクラス

ぼくたちのクラスには、チャンピオンがいっぱいいます。なわとび大会で千かいもとんでもへい気である人もいます。理科のことをよく知っている「豆ハカセ」もいます。うたのうまいチャンピオン。マラソン、本よみ、そうじなどみんながんばるクラスです。

2年 篠内直人



児童の作品



全県虫歯予防図画コンクール
第一位 一年 篠内友之

わが校の一日

本校の一日は「遠望訓練」から始まる。二分間の準備の音楽で全児童が掃除区域に移動し各班ごとに遠くの山を凝視して仮性近視の予防につとめている。続いて「一斉たて割り清掃」に入る。楽しい音楽のリズムに合わせて、僅か五分間に全校を見ながる程きれいにする。
二、三校時の業間に全校活動の時間を三十分特設している。運動、音楽、図画……など多彩な内容で、子ども達の楽しみの時間にもなっている。
三校時に入る前の五分間は「眼の体操」、昨年四月から始められたもので効果の程は言えないが、只今は毎日継続することによって一生懸命である。
給食後は、歯みがき体操のレコードに合わせて、一斉に十分間歯をみがく。このほか乾布まさつ、うがい……と盛りだくさんのプログラムが続くのである。
はじめて見聞きする人は、なんと目まぐるしいゆとりのない学校だろうかと思われるであろう。しかし、実践してみても、案ずるより……なんとやら、今では心配された過密ダイヤもすっかり定着され、毎日の生活のリズムとして欠かすことのできない日程となっている。

・開けたかん詰は別の容器へ
かん詰は一度開けると酸化がすすみます。使い残し、食べ残しはかならずガラスか陶製の容器に移しましょう。

・とけた冷凍食品はすぐ料理
あわてて冷凍庫に入れても、工場のような急速冷凍は無理。うつかりすると変質します。

・サバの「生き腐り」
サバという魚は、見るからに青く、ピンといても油断できません。

とにかくムダになりがちなのが正月用食品です。大量に買い込むときは、食品の性質や保存法などを十分考えてからにしましょう。

食生活のしおり

＝雪にきたえて冬を明るく＝ 冬の青少年健全育成運動 「すこやかに伸ばそう」 ＝若さを明るさを＝

寒さにたえ、青少年が自らすすんできまりある生活設計をたて、明るく元気にこの冬を過ごせるよう地域のみんで、健全育成運動をすすめよう。

◆重点

- (1)スポーツで心身をきたえよう
- (2)伝承行事に親しもう
- (3)非行や事故の防止につとめよう

◆実施のしかた

次のことを参考とし、地域の特性を考慮し、対象ごと（小・中・高・勤労青少年など）に計画をたてて実行しよう。

家庭で	・子どもに役割りをもちせよう ・家庭の大切さを認識し、子どもとよく話しあう ・地域での活動に親子ぐるみで積極的に参加する
地域で	・子ども会、親の会が合同でスポーツ、伝承行事等の活動を開催する ・声をかけあい、事故や非行を防止する ・高校生をもつ親同志の話し合いをもつ
職場団体で	・朝の10分間体操や、スポーツレク研修会等を計画する ・未成年者に、酒やたばこをすすめない ・地域での各種行事に青少年を積極的に参加させる
町で	・非行と事故防止のため計画的な補導活動をすすめる ・各種施設を開放する ・有害環境の除去につとめる

◆期 間

昭和52年12月22日～昭和53年1月20日

◆推進機関

秋田県 鷹巣町 鷹巣町青少年問題協議会

魚の選び方のポイント

——目、ウロコ、エラ、ハラ——



せん。いきがいいように見えても、腐り方は他の魚よりずっと早いのです。鮮度のいいうちに煮るか焼くかしましょう。

・買ったものに日付を
製造年月日のない食品には、買った日付をマジックインキで記入しておき、日付の古いものから使いまししょう。

・大量買いが損な場合も
生鮮食料品、いたみやすい加工食品、香りがとんでしまうような食品は必要量に応じて買いまししょう。



新年書きぞめ大会のご案内

＝ お気軽に参加ください ＝

◆期 日・1月7日午後12時30分

◆場 所・鷹巣公民館

一月の健康相談

一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十一日と二十五日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フッ素イオンむし歯予防は、十一日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。

対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十七日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊婦体操と妊娠前半期の注意について。時間は、午前十時から十二時まで。

糖尿病健康相談は、十二日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。食生活や日常生活の相談のほか、血圧測定や尿検査も行います。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

五十二年七月生まれの乳児を対

象に、十八日午前九時半から離乳食実習指導を鷹巣公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性とその実施指導を保健相談室で行います。

◇

乳児健康相談は、▽五日▽五十二年九月生まれ ▽十九日▽五十二年十二月生まれとなっています。受付時間は、午後十二時半から午後一時半まで鷹巣保健所で行います。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦

訪問を行います。

一月は、▽十日▽栄地区 ▽十三日▽沢口地区 ▽二十四日▽綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

予防接種

生後三ヵ月から十八ヵ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン（小児マヒ予防接種）の投与を行います。

投与日は、鷹巣地区以外の方は二十六日、鷹巣地区の方は二十七日です。以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から午後二時半まで、鷹巣公民館保健相談

室で行います。

※禁忌と注意

生ワクチンに関する一般的な禁忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は、投与を行いません。その他、下痢患者も治療してから投与します。生ワクチン投与当日の入浴はさしつかえありません。

母子手帳は、必ず持参してください。

一〇五号阿仁西

木間交通ストッパ

国道一〇五号線の内、阿仁町と仙北郡西木村間が、積雪のため冬期間交通ストッパとなっておりますので、ご注意ください。

第四回広報写真コンテスト「課題・ふるさと」

「課題・ふるさと」を、八月十五日から十一月三十日までの応募期間で実施したところ、たくさんの方から応募がありました。

去る十二月二十日、加納政雄秋田魁新報鷹巣支局長を審査委員長に五名の方に審査をお願いしたところ、結果は次のとおりでした。応募された方に厚くお礼申し上げます。

（入選）

高橋 重敏（太平町）

藤島 貴美人（旭町）

藤島 浩（太田）

なお、入選作品および応募作品のなかから数点を、一月十五日付広報から掲載いたします。



ひとこと

明けましておめでとうござい
ます。昭和五十三年をめでたく
迎えました。今年こそ落ち着い
た平和な年でありますよう祈念
いたします。

町中のあちこちに門松がみ
られます。

この門松いつごろから始ま
ったでしょう。昔一休さんが、
門松はめいどの松の一里塚
めでたくもあり

と、今でいえば白ける和歌を
作ってうかれさわぐ世人への警
告としました。

鴨長明という学者が編集した
四季物語の中に「松竹を立てう
る事は欽明天皇の御代より始ま
る」と書いてあるそうですが、
もつと後世の平安朝の末期から
行われるようになった、という
説もあります。

さて、今号から西小学校をト
ップに学校訪問を始めました。
児童会長の「わが校の自慢」
や作品など、楽しく読ませてく
れます。ご期待ください。
次は竜森小学校です。

謹
賀
新
年

一線美術会会員 九島 寒二画

産 業 別 最 低
賃 金 が 改 正

県内の産業別最低賃金が十二月三十日に次のとおり改正されましたので、お知らせします。

▽木材・木製品・家具・装備品製造業Ⅱ 一日二千四百六十四円、時間給三百八円

ただし、家具・装備品製造業に従事するものであって、雇入れ後六ヵ月未満の技能習得中の者、および製品や廃材の結束、または整理その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者は、一日二千二百三十四円、時間給二百八十円。

▽卸売業・小売業Ⅱ 卸売業Ⅱ 一日二千四百八十円、時間給三百十円。小売業Ⅱ 一日二千四百八十円、時間給二百九十円。

すべての事業主は、これを下まわる賃金で労働者を使用してはならないこととなります。

最低賃金について不明な点があるときには、秋田労働基準局賃金課へ電話（秋田六二一六六八一）におたずねください。

善 意

このほど駅前婦人学級（代表・佐藤洋子）の方々から、廃品回収の収益金二〇、〇〇〇円を社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽岩脇Ⅱ 岩本新一さんから亡父留吉さんの香典返し
一〇、〇〇〇円

出かせぎ者激励集会のご案内

町では、出かせぎ者の正月帰郷者を対象に、次により激励集会を開催しますので、是非出席くださるようご案内いたします。

一、日 時 一月四日午後一時から

二、場 所 鷹巣公民館ホール

慶弔だより

12月1日～12月15日

誕生おめでとうございます

中島 豊（明） 二男 川口
中島 誠（清） 長男 小ヶ田
鈴木美穂子（隆夫） 長女 福住町
堀内恵梨子（貢） 二女 新田中
進藤 匡亮（一彦） 長男 東旭町
津谷 宜和（繁美） 長男 羽立
佐藤 弘幸（好悦） 長男 栄町
高橋 宏和（文雄） 二男 昭和
二人の前途を祝福いたします

（佐藤勝弘） 小ヶ田
（吉田栄子） 合川町
（橋本正幸） 三ノ渡
（岡本久美子） 三ノ渡
（本城谷） 西住吉町
（柴田真知子） 阿仁町
（長崎順一） 学校通
（高橋清子） 二ツ井町
（金福雄） 森吉町
（中田とし子） 末広町
（松尾良信） 摩当
（近藤千鶴子） 小森
（原定利） 米代町
（高橋恵子） 二ツ井町

おくやみ申しあげます

岩本 留吉（75歳） 岩脇
米沢 ミヤ（40歳） 糠沢
木村 ミヘ（65歳） 坊沢上町
小坂堅之助（73歳） 太平町
桜庭 サツ（77歳） 蟹沢
畠山 久雄（60歳） 大畑
武藤 元（66歳） 花園町
村上 キノ（79歳） 掛泥
武田 ミツエ（78歳） 今泉